

平成24年度 島根県教育センター教育研究発表会のご案内

野に山に春の色が濃くなってまいりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当島根県教育センターでは平成23年度研究事業の内容について、教育研究発表会を下記のとおり開催することになりました。多くの先生方にご参加いただき、これらの研究成果を教育実践の参考にしていただくとともに、私たちの研究等についてご意見とご感想を賜ることができれば幸いに存じます。また今年度も発表会にあわせて、いじめ問題に長年取り組み、学校の危機管理にも詳しい高崎市教育委員会 教育長 飯野 眞幸 氏の講演を設けております。

何かとご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご来場くださいますようご案内申し上げます。

島根県教育センター所長 三島 修治

記

- 1 期 日 平成24年5月19日(土) 13:00～16:55
- 2 会 場 島根県教育センター 2階 講堂 (松江市内中原町255-1)
- 3 日 程
(1) 受 付 12:30～13:00
(2) 開 会 式 13:00～13:05
(3) 研究発表 13:05～15:10

発表順	発表時間	研究主題	発表者	内 容
1	13:05 ～ 13:25	小学校における障がい理解教育についての一考察 ～特別支援学級に在籍する子どもたちの周囲と本人への理解を深める取組を通して～	平成23年度島根県教育センター特別支援教育研修生 飯南町立来島小学校 教諭 大野 順子	自分自身が行ってきた障がい理解教育の実践に新たな3つの視点を加え、授業を行った。学年の発達段階を考慮した年間指導計画や特別支援学級に在籍する子ども自身の理解を深める学習指導案の作成、保護者や地域の理解を深めるたよりの発行等の取組をとおし、共に生きることを目指した障がい理解教育のあり方を考えた。
2	13:25 ～ 13:45	学習に向かう体づくり ～県内の実践に学ぶ～	個人研究 教育相談スタッフ (特別支援教育セクション) 指導主事 吉野 晃子	個の教育的ニーズを体という観点から考えた、平成20～22年度の特別支援教育セクションの共同研究「学習に向かうための見取りと体づくりの提案」の発展版である。県内で体づくりの取組を校内体制として行っている学校に聞き取り調査をし、RPDCAサイクルにつなげていくための視点を提供した。
3	13:45 ～ 14:10	ICT活用指導力向上のための研究 (2年次) ～授業におけるICTの効果的な活用をめざして～	共同研究 研究・情報スタッフ 指導主事 瀬崎 邦博	島根県は教員のICT活用指導力が、全国に比べ十分とはいえない状況にある。特に授業におけるICT活用については低迷している。今回、県内の教員の授業におけるICT活用に関する調査を行い、その分析、考察から、今後本県ではどのような支援をしていく必要があるのかを提案していく。
4	14:20 ～ 14:45	生徒指導・学級経営上の課題への取組Ⅱ ～県内の公立小・中・高等学校の実践に学ぶ・事例集第二集の作成～ (2年次)	共同研究 教育相談スタッフ (相談セクション) 指導主事 成相 和広	生徒指導・学級経営上の課題の解決に向かった事例の具体的な取組(実践)を事例集としてまとめ、紹介することで、子どもや保護者の理解とかかわりのあり方、チーム支援のあり方、集団づくりのポイント等、課題に向けた取組の指針となるような提案をする。第二集となる今回は、小・中学校に加え高等学校の実践も取り上げた。
5	14:45 ～ 15:10	小学校理科教育充実のための研究 (3年次) ～教育センターの取組と総括～	共同研究 企画・研修スタッフ 指導主事 佐貫 晃弘	島根県内の小学校理科教育に関する実態調査から明らかとなった3つの課題(理科の指導への苦手意識が強い・観察・実験を取り入れた授業が少ない・研修意欲は高いが、研修に参加しにくい)を解決し、小学校理科教育の充実を図るため、3年次は理科に苦手意識のある教員が参加しやすく、授業につながる研修として、「小学校理科プレ実験講座」を実施した。そして、3年間の研究を総括するとともに、「小学校理科採用品」の育成等の提案をまとめていった。

- (4) 講 演 15:20～16:50

演題 「いじめの根絶を目指して ～学校におけるいじめ防止プログラム～」

講師 高崎市教育委員会 教育長 飯野 眞幸 氏

講師のプロフィール

群馬県立前橋女子高校長、群馬県総合教育センター所長、群馬県立高崎市女子高校長を歴任。平成22年3月に定年退職。平成23年に高崎市教育長に就任。いじめ問題に長年取り組み、学校の危機管理にも詳しい。公務の傍ら、地元高崎経済大学で教職を目指す学生の指導や独立行政法人教員研修センターの中央研修の講師を務めている。今年の3月に「いじめ防止プログラム」をまとめた。

講演概要

群馬県高崎市の飯野教育長は、今年3月に「学校におけるいじめ防止プログラム」をまとめた。このプログラムは、これまで各学校で行われていた「点」としてのいじめ防止のための取組を「線(面)」の取組にバージョンアップすることを目指している。具体的には、学校としていじめを許さないというメッセージをもっと強く発信するための校長による「いじめ根絶宣言」や、児童生徒がいじめを自分たちの問題として捉え、いじめのない学校にするための様々な仕掛けを提案している。高崎市の各学校・園では4月からこの取組が始まっている。

講演では、イギリスのいじめ防止対策や、我が国のいじめに関わる裁判事例なども踏まえ、いじめのない学校をつくるためのヒントを提供する。

- (5) 閉 会 式 16:50～16:55

- 4 展 示 10:00～15:00 (研究情報棟)
2012 教職員のICT機器・デジタルコンテンツ体験教室 ～授業に役立つICT機器・デジタルコンテンツを体験してみませんか～

5 その他

- (1) 参加申し込み、参加費等は必要ありません。(資料は当日準備いたします)
- (2) 教育センター駐車場は、収容台数に限りがあるため、駐車できない場合があります。
- (3) 本発表会の参加をもって、教職経験11年目研修の校外研修(選択研修:その他)とすることも可能です。
- (4) 部分参加でもかまいませんが、できるだけ開会式(13時00分)までにご来場下さい。

問い合わせ先

〒690-0873 島根県松江市内中原町255-1 島根県教育センター研究・情報スタッフ 瀬崎邦博
TEL(0852)22-5872 E-mailアドレス: sezaki-kunihiro@pref.shimane.lg.jp